

2019 年度 授業計画(シラバス)

学 科	視能訓練士学科3年制		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	実習
科 目 名	視能検査学総合実習Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	後期	教室名	1002
担 当 教 員	平木 たい子・岸上 幸代	実務経験とその関連資格	平木 たい子:視能訓練士として視能検査及び訓練に従事した。 岸上 幸代:視能訓練士として視能検査及び訓練に従事した。			
《授業科目における学習内容》						
眼科検査動画や症例から、患者主訴・問診をもとに疾患、必要検査を列挙し、検査の組み立てを考える。また、検査見学レポートの書き方をSOAP思考で学ぶ。 幼稚園実習や検査参観実習、最新機器の学外研修と臨床現場へとつなげるための授業である。						
《成績評価の方法と基準》						
レポート 実技試験						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
視能学第2版 視能矯正学改定第3版 現代の眼科学第13版ほか						
《授業外における学習方法》						
実習や演習が多いので、事前に実習の段取りや動きをシミュレーションして授業に臨むこと						
《履修に当たっての留意点》						
臨床実習における視点を育成する授業ですので、自身の気づきや観察力、思考力が求められます。主体性をもって授業参加してください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	実習形式	授業を通じての到達目標	臨床推論とは何かが言える。	眼科検査動画Ⅰ	特に無し	
		各コマにおける授業予定	臨床推論授業ガイダンス、検査動画Ⅰ視聴			
第2回	実習形式	授業を通じての到達目標	眼科検査動画を観て、必要事項のメモが取れる。	視能学第2版 視能矯正学改定第3版	レポートの書きかたを調べてくる	
		各コマにおける授業予定	検査動画Ⅰ視聴 レポート作成			
第3回	実習形式	授業を通じての到達目標	メモをもとに見学レポートが書ける。	視能学第2版 視能矯正学改定第3版	レポートの書きかたを調べてくる	
		各コマにおける授業予定	検査動画Ⅰ視聴 レポート作成、振り返り			
第4回	実習形式	授業を通じての到達目標	SOAP思考とは何かが言える。	配布プリント	SOAP思考について事前学習	
		各コマにおける授業予定	SOAP方式での問題解決思考を学ぶ			
第5回	実習形式	授業を通じての到達目標	S(主観的情報)、O(客観的情報)の整理が出来る。	配布プリント	SOAP思考について事前学習	
		各コマにおける授業予定	症例検討Ⅰ(検査) SOAP方式思考①			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	実習形式	授業を通じての到達目標	A(アセスメント)、P(検査プラン、治療プラン)が列挙できる。	配布プリント	SOAP思考について事前学習
		各コマにおける授業予定	症例検討Ⅰ(検査) SOAP方式思考②		
第7回	実習形式	授業を通じての到達目標	S(主観的情報)、O(客観的情報)の整理が出来る。	配布プリント	SOAP思考について事前学習
		各コマにおける授業予定	症例検討Ⅱ(検査) SOAP方式思考③		
第8回	実習形式	授業を通じての到達目標	A(アセスメント)、P(検査プラン、治療プラン)が列挙できる。	配布プリント	SOAP思考について事前学習
		各コマにおける授業予定	症例検討Ⅱ(検査) SOAP方式思考④		
第9回	実習形式	授業を通じての到達目標	SOAP思考受講前のレポートを客観的に評価する。	レジュメ	レポートⅠの自己の振り返り
		各コマにおける授業予定	検査動画レポートⅠの検証 個人ワーク、GW		
第10回	実習形式	授業を通じての到達目標	レポートに必要な要素を列挙できる。	レジュメ	特に無し
		各コマにおける授業予定	講義 レポートの書き方 構成、項目、観点・視点、用語、考察など		
第11回	実習形式	授業を通じての到達目標	眼科検査動画を観て、SOAP思考を意識しながらメモが取れる。	眼科検査動画Ⅱ	SOAP思考 復習
		各コマにおける授業予定	検査動画Ⅱ 視聴 レポート作成		
第12回	実習形式	授業を通じての到達目標	SOAP思考に基づいた見学レポートが書け、科学的思考ができる。	眼科検査動画Ⅱ	SOAP思考 復習
		各コマにおける授業予定	検査動画Ⅱ 視聴 レポート作成、振り返り		
第13回	実習形式	授業を通じての到達目標	報告・連絡・相談の組み立てができる	当日、課題提示	特に無し
		各コマにおける授業予定	報告・連絡・相談 演習①		
第14回	実習形式	授業を通じての到達目標	報告・連絡・相談の組み立てができる	当日、課題提示	特に無し
		各コマにおける授業予定	報告・連絡・相談 演習②		
第15回	実習形式	授業を通じての到達目標	適切な報告・連絡・相談ができる	当日、課題提示	特に無し
		各コマにおける授業予定	臨床における報告連絡相談について、演習の振り返り		